

2013年12月

●石和温泉プロジェクト(2013年12月29日)

12月20日(金) 山梨県石和温泉旅館協同組合へ、前回の打合せ(11月25日)を踏まえ、温泉熱の利用温度差発電、太陽光発電、小水力発電等の提案ならびに、他の温泉地を参考にした温泉活性化調査の提案をおこなった。今後検討委員会の立ち上げを検討していく。

●エコプロダクツ2014(2013年12月15日)

2013年12月12～14日東京ビッグサイトで行われました。毎年出展しており今年で6年連続です。今年も多くの方がREPAブース(東-5NPO/NGO コーナ65)に寄られ関心され、新たな輪が広がりました。小中学生、はたまた大人の方々も発電実験装置にふれ楽しく学習されました。[パネル](#)はメタン発酵、水田除染、農村再生でいろいろなアドバイス等を載せました。今後の活動に活かして行きたいと思います。



●霊山PJ(2013年12月15日)

霊山プロジェクト実務者会議が12月7日(土)に霊山で行われました。(1)水田除染プロジェクト関係、では籾の放射能濃度の計測結果のレビュー、(3)「新しい東北」先導モデル事業関係では活動状況のレビューならびに地元の大豆での試作豆腐での昼食会などが行われました。

●水田除染活動(2013年12月7日)

今年試験水田で収穫した籾の放射能濃度分析結果の評価、竹炭の放射能濃度分析結果からの吸着特性、来年の水田の試験条件、竹炭単体吸着特性試験方法などの検討をおこないました。その後今年収穫したお米を炊き賞味しました。大変美味しく出来て全員感動でした。



●復興庁「復興支援」事業検討会(12月7日)

復興庁「新しい東北」先導モデル事業の詳細内容・予算配分を検討しました。その後地元のシニア女子部が試作した地元産大豆から作った豆腐第一号を賞味しました。



●図書講演(12月15日)

当協会は、(社)東北建設協会(現東北地域づくり協会)の支援事業として、福島県伊達市霊山町において「汚染されたバイオマスのメタン発酵によるエネルギー利用の研究開発」を進めてまいりました。この活動の一つに、「メタン発酵の原理と応用」について、寺子屋形式で専門家を招聘し研究会を実施しておりますが、この度その成果の一端を小冊子としてCDRにまとめました。詳細内容はお問合せください。